

R 7 松島中 重点実践事項

(1) 人とのつながりを大切にする生徒を育む

(知)

①「まつすけ」活用による学習・行事等で主体的・計画的に取り組む生徒の育成を図る。

(自学自習力の育成) ※スケジュール記入の習慣化

②授業における計画的な PC タブレット の積極的な活用を図る。

③各教科のノート等のまとめや工夫による理解の深まりと学力定着を図る。

④学習指導要領の内容及び「学びの質を高める『5つの方策』等」に基づく指導内容の 重点化・焦点化 を図ることでより効果的・効率的な学習効果、確実な学力定着学力向上を図る。

(教師の指導力向上) ※3か年計画で完成

指達成標:「まつすけ」は先を見通し、計画的に物事を進めるツールとして役に立った。

(徳)

① 構成的グループエンカウンターミニエクササイズ を実践する。(月数回・10分程度)

②各学級は 個々の生徒の個性を大事にした特色ある学級経営 の充実を図り、支持的風土のある学級づくりに努める。

・各学年は、その各学級の特色を活かせるような学年経営の充実を図る。

・学校は、その各学年の個性を活かせるような特色ある学校経営の充実を図ることに努める。

指達成標:「コミュニケーションケーションをとること」はあなたのために役に立った。

(体)

① 心身の健康 を最優先に考えることに努める。

②「まつすけ」の活用による規則正しい生活習慣の定着。

指達成標:心身の健康を最優先に考えることができた。

(2) 未来地域社会を担う生徒を育む

① コミュニケーションを行う力、他者と協力する力、つながりを尊重する態度 に焦点化して、学習指導の工夫

② 地域の伝統文化等 (ハーリー、旗頭など) を大切にし、次世代の担い手になろうとする生徒

③地域連携行事の計画し、実践する。(3年総合学習等)

指達成標:地域との繋がりを感ずることができた。